

平成24年「岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査」結果(速報)

1 目的

復興計画に基づいて県が行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているか等を毎年継続的に把握することにより、計画の実効性を高め、長期にわたる復興に向けた取組の着実な推進を図るもの。

2 調査の概要

- (1) 調査対象 県内に居住する20歳以上の男女個人
- (2) 調査対象者数 5,000人
- (3) 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 設問票によるアンケート調査（郵送法）
- (5) 調査時期 平成24年2月～3月
- (6) 調査項目
 - ・生活全般の満足度について
 - ・全般的な復旧・復興の実感などについて
 - ・施策別の復旧・復興の重要度・実感などについて
 - ・復旧・復興に向けた優先施策について
 - ・地域での行動について
 - ・「あなた」や世帯の状況について
 - ・東日本大震災の影響について
- (7) 回収結果 有効回収率 71.8% (3,590人/5,000人)
- (8) 回答者の属性

性別	人数	割合
男性	1,487	41.4%
女性	2,060	57.4%
不明・無回答	43	1.2%

居住地別	人数	割合
沿岸部	1,663	46.3%
・沿岸北部	843	23.5%
・沿岸南部	820	22.8%
内陸部	1,868	52.0%
県外	32	0.9%
不明・無回答	27	0.8%

年齢別	人数	割合
20～29歳	234	6.5%
30～39歳	415	11.6%
40～49歳	505	14.1%
50～59歳	727	20.3%
60～69歳	768	21.4%
70歳以上	901	25.1%
不明・無回答	40	1.1%

職業別	人数	割合
自営業主	339	9.4%
家族従事者	185	5.2%
会社・団体役員	537	15.0%
常用雇用者	515	14.3%
臨時雇用者	364	10.1%
学生	32	0.9%
専業主婦（主夫）	533	14.8%
無職	831	23.1%
その他	160	4.5%
不明・無回答	94	2.6%

住まいへの被害	人数	割合
被害あり	986	27.5%
被害なし	2,508	69.9%
不明・無回答	96	2.7%

家族への被害	人数	割合
被害あり (死亡・行方不明・負傷)	92	2.6%
被害なし	3,202	89.2%
その他	112	3.1%
不明・無回答	184	5.1%

■留意事項■

- 沿岸部とは、下記の沿岸北部及び沿岸南部の12市町村、内陸部とは、県内33市町村から沿岸部を除いた21市町村です。
 沿岸北部とは、洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町の6市町村、
 沿岸南部とは、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市の6市町です。
- 集計において、実際の回答数に市町村別の人口構成比を考慮することによって、県全体の調査結果を実勢に近づける集計(母集団拡大集計)を行っています。
- 割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- 調査項目中「地域での行動について」は、クロス集計等の分析を行った後、「復興年次レポート(仮称)」に掲載する予定です。

《調査結果の概要》

1 生活全般の満足度について

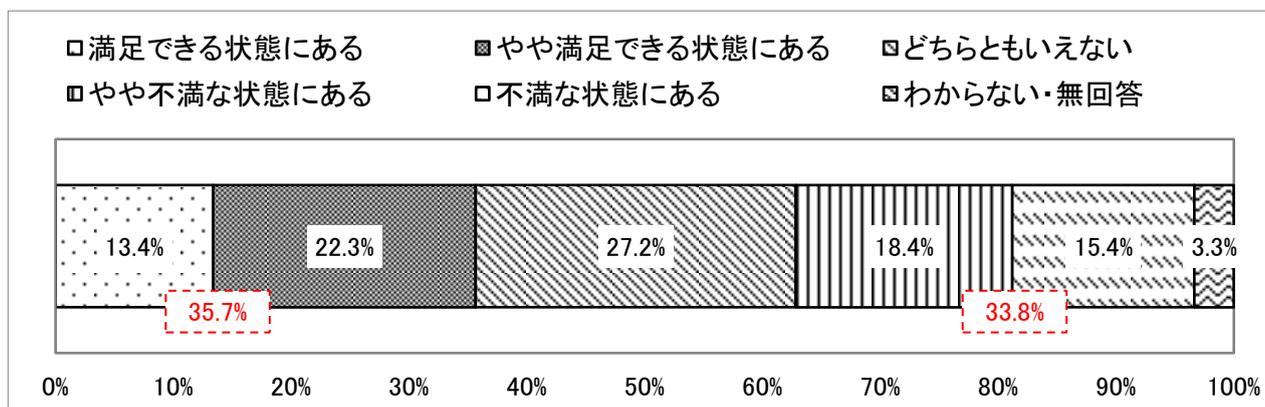
(1) 今の生活全般の満足度

○今の生活全般の満足度について、県全域では、「満足できる状態にある」「やや満足できる状態にある」の割合(35.7%)が高くなっている。一方、「やや不満な状態にある」「不満な状態にある」の割合は、33.8%であった。

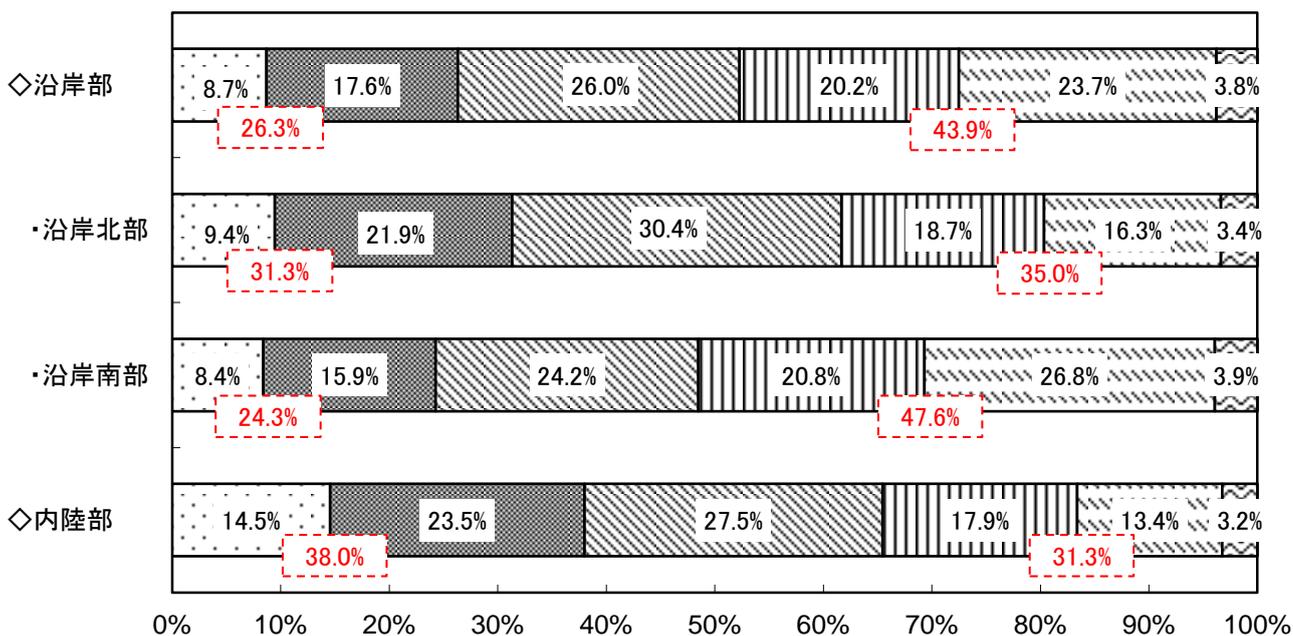
地域別に見ると、沿岸部では、「やや不満な状態にある」「不満な状態にある」の割合(43.9%)が高くなっており、内陸部では、「満足な状態にある」「やや満足な状態にある」の割合(38.0%)が高くなっている。

【設問】

あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。



<地域別>



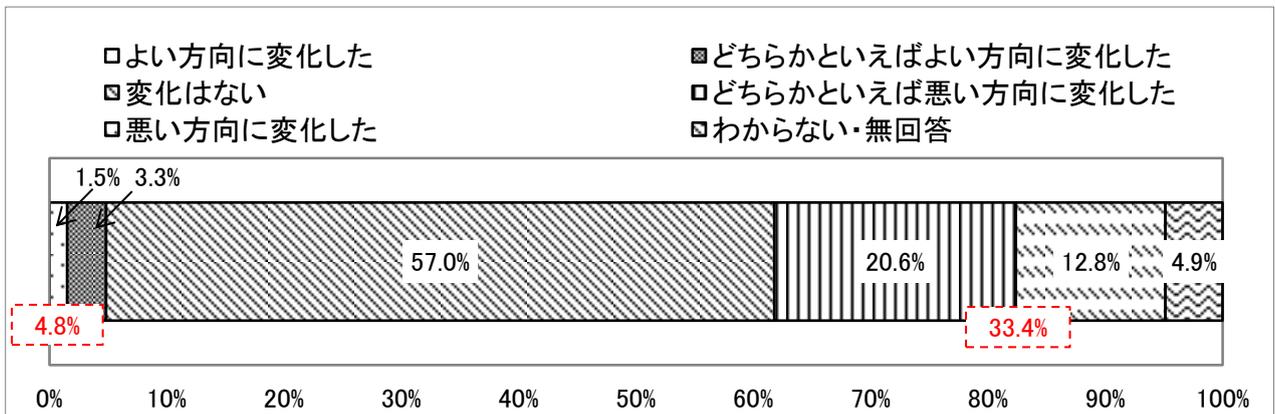
(2) 今の生活の満足度の1年前(震災前)との比較

○今の生活の満足度の1年前(震災前)との比較について、県全域では、「変化はない」の割合(57.0%)が高くなっている。「どちらかといえば悪い方向に変化した」「悪い方向に変化した」の割合は、33.4%であった。

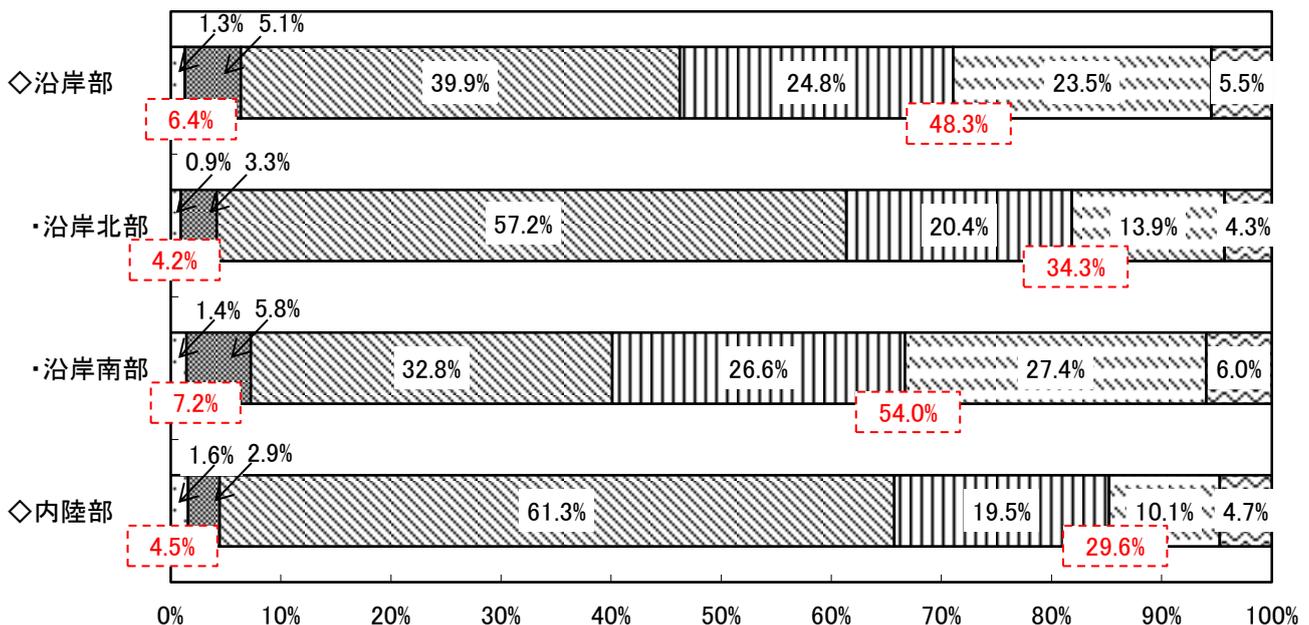
地域別に見ると、沿岸北部及び内陸部では、「変化はない」の割合(57.2%、61.3%)が高く、沿岸南部では、「どちらかといえば悪い方向に変化した」「悪い方向に変化した」の割合(54.0%)が高くなっている。

【設問】

今の生活全般の満足度は1年前(震災前)と比較して、どのように変化しましたか。



<地域別>



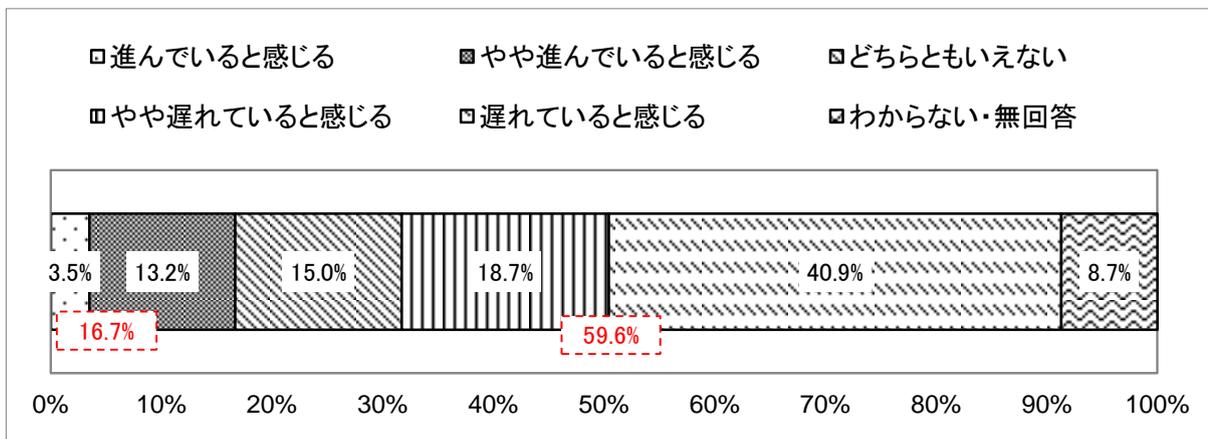
2 全般的な復旧・復興の実感などについて

(1) 岩手県全体の復旧・復興の実感

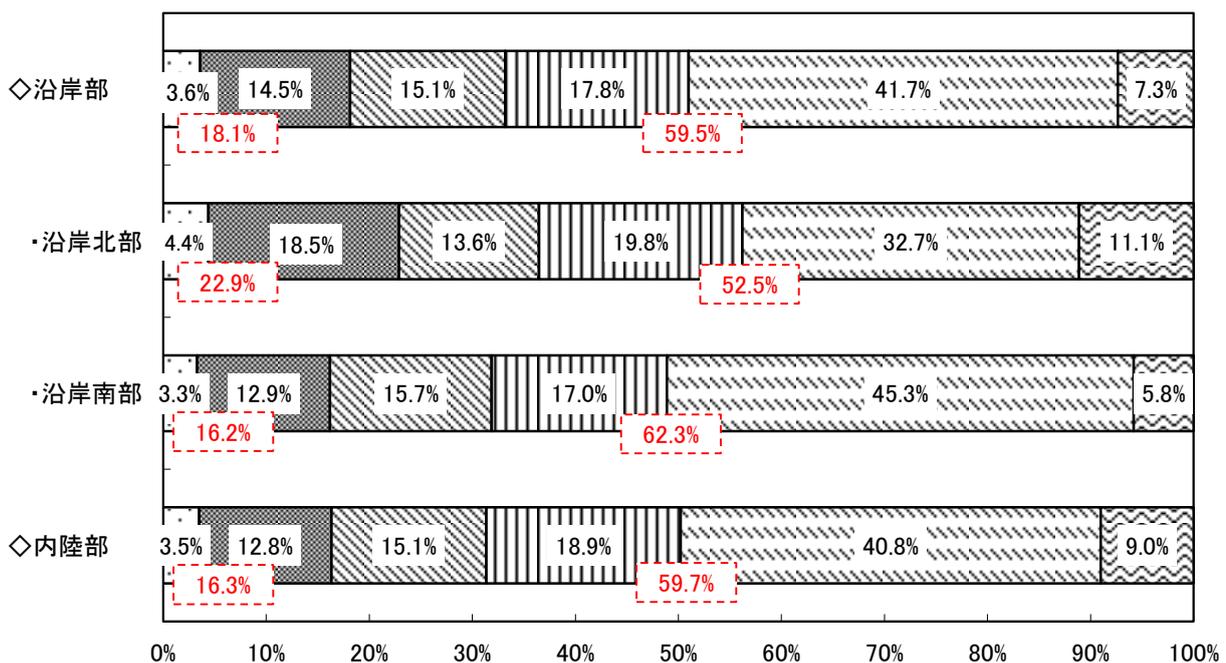
○岩手県全体の復旧・復興の実感について、県全域では、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の割合(59.6%)が高くなっている。
 地域別に見ても、沿岸部、内陸部共に、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の割合が高くなっている。

【設問】

岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。



<地域別>



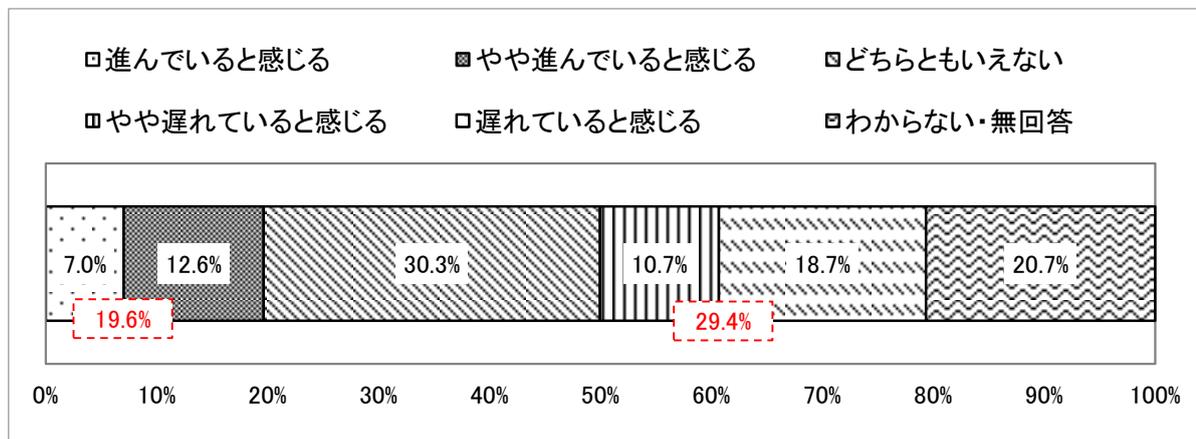
(2) お住まいの市町村の復旧・復興の実感

○お住まいの市町村の復旧・復興の実感について、県全域では、「どちらともいえない」の割合(30.3%)が高くなっている。「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の割合が、29.4%であった。

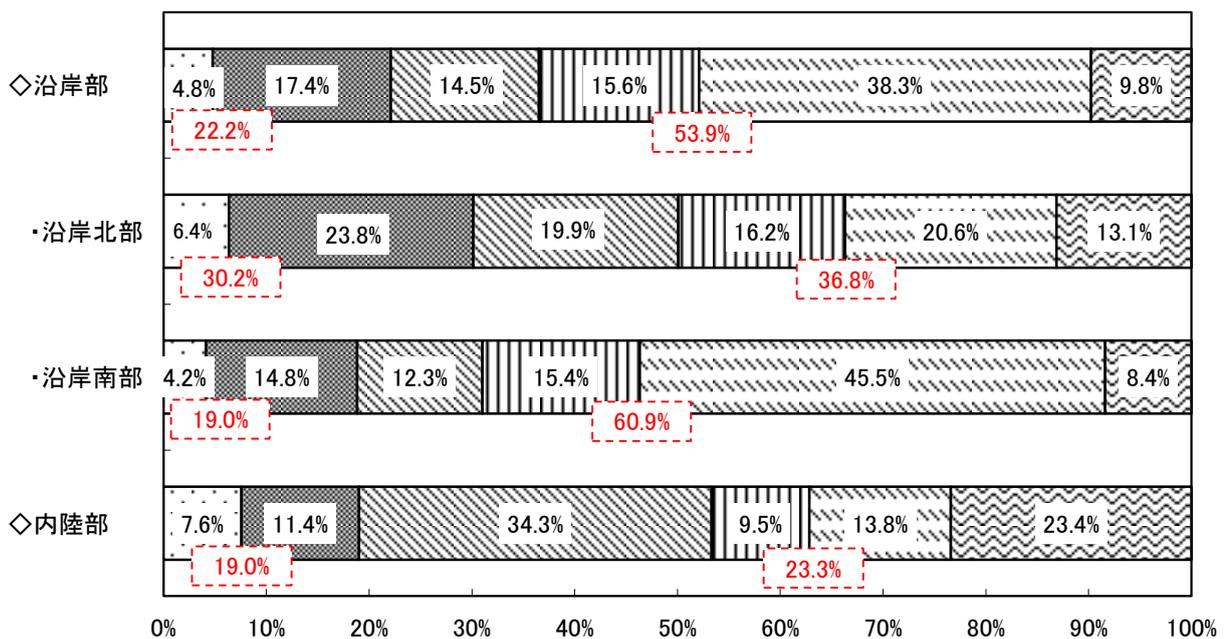
地域別に見ると、沿岸部では、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の割合(53.9%)が高く、内陸部では「どちらともいえない」の割合(34.3%)が高くなっている。

【設問】

あなたが住まいの市町村をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。
 なお、震災時にお住まいだった市町村から転居されている方は、震災時にお住まいだった市町村の状況について、お答えください。



<地域別>



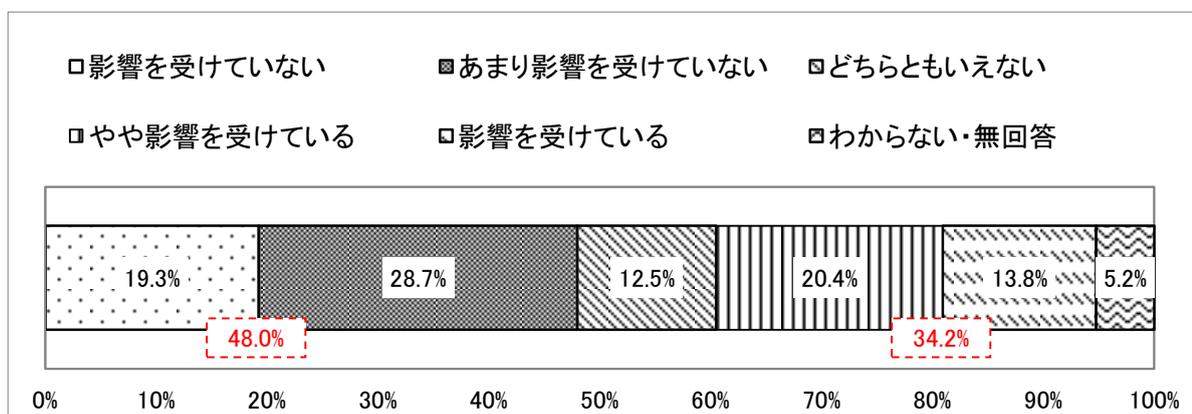
(3) 現在の生活への震災の影響

○現在の生活への震災の影響について、県全域では、「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の割合(48.0%)が高くなっている。

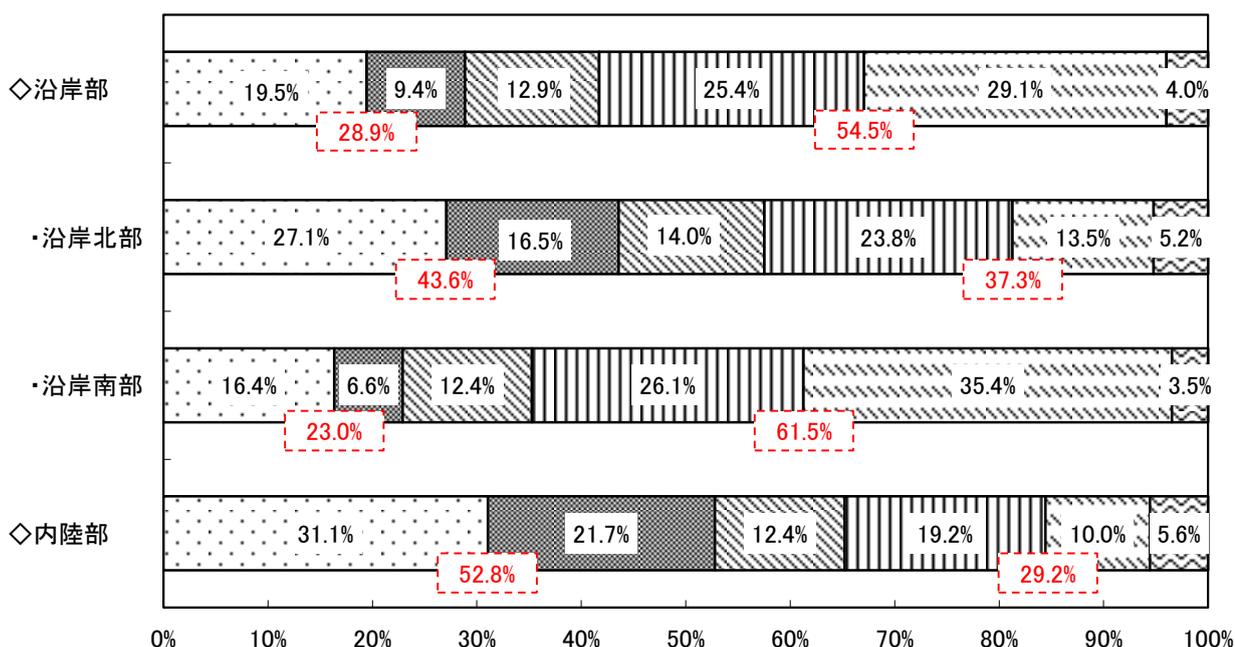
地域別に見ると、沿岸部では、「やや影響を受けている」「影響を受けている」の割合(54.5%)が高く、内陸部では、「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の割合(52.8%)が高くなっている。

【設問】

あなた自身の現在の生活は、震災の影響をどの程度受けていますか。



<地域別>



3 施策別の復旧・復興の重要度・実感などについて

○施策別の復旧・復興の重要度・実感などについて、進捗への実感に比べて、重要度は全般的に高い水準にあり、復興促進ニーズ度(「重要度」-「進捗への実感」)も一定の高い水準となっている。

【設問】

復興計画の3つの原則に基づいた復興を実現するための具体的な取組について、「あなたから見た重要度」と「あなたの復旧・復興の実感」についてお伺いします。

項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度(県全域)

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.70	2.16	2.54
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.65	1.79	2.86
	1-3	放射能への安全対策	4.68	1.89	2.79
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.66	2.78	1.88
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.71	2.17	2.54
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.55	1.83	2.73
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.68	2.16	2.51
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.80	1.83	2.97
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.81	1.84	2.96
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.81	1.82	2.99
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.83	2.27	2.56
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.59	2.51	2.08
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.80	2.24	2.57
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.95	2.50	1.45
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.12	2.28	1.84
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.84	2.22	1.62
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.35	2.59	1.76
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.72	2.56	2.17
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.54	2.21	2.33
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.76	2.10	2.66
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.77	1.98	2.80
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.69	2.16	2.54
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.65	1.89	2.77
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.48	2.02	2.46
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.63	2.09	2.53
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.62	2.13	2.49
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.50	2.14	2.36
	3-10	観光客の回復・増加	4.29	2.27	2.01
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.41	2.02	2.38
			4.57	2.15	2.42

【用語の説明】

重要度： 「重要である」を5点、「やや重要である」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要ではない」を2点、「重要ではない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

進捗への実感： 「進んでいると感じる」を5点、「やや進んでいると感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや遅れていると感じる」を2点、「遅れていると感じる」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

復興促進ニーズ度： 「重要度」-「進捗への実感」
(重要度が高く、住民の復旧・復興の実感が低い状態を復興を急ぐニーズが高いと読む。)

※ 項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度(地域別)は、参考②に掲載しています。

(1) 重要度

○重要度が高い項目は、県全域では、「被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復」が最も高く、次いで、「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」、「震災による離職者の再就職に向けた取組」などとなっている。

地域別に見ると、重要度が最も高い項目は、沿岸北部及び内陸部では、「被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復」、沿岸南部では、「災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備」となっている。

重要度が高い項目

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
4	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
5	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
6	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
7	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
8	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
9	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
10	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

<地域別>

1 沿岸部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
3	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
4	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
5	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
6	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
7	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
8	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
9	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
10	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

2 内陸部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
4	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
5	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
6	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
7	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
8	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
9	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
10	安全	1-3	放射能への安全対策

1-① 沿岸北部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
4	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
5	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
6	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
7	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
8	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
9	安全	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組
10	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

1-② 沿岸南部

順位	区分	番号	項目
1	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
3	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
4	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
5	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
7	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
8	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
9	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
10	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

(2) 進捗への実感

○進捗への実感が低い項目は、県全域では、「防潮堤や防波堤などの整備」が最も低く、次いで、「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」、「JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧」などとなっている。

地域別に見ると、進捗への実感が最も低い項目は、内陸部では、「防潮堤や防波堤などの整備」、沿岸北部では、「放射能への安全対策」、沿岸南部では、「JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧」となっている。

進捗への実感が低い項目

順位	区分	番号	項目
29	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
28	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
27	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
26	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
25	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
24	安全	1-3	放射能への安全対策
23	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
22	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
21	なりわい	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備
20	なりわい	3-11	被災した観光施設の復旧

<地域別>

1 沿岸部

順位	区分	番号	項目
29	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
28	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
27	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
26	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
25	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
24	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
23	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
22	安全	1-3	放射能への安全対策
21	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
20	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備

2 内陸部

順位	区分	番号	項目
29	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
28	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
27	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
26	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
25	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
24	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
23	安全	1-3	放射能への安全対策
22	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
21	なりわい	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備
20	なりわい	3-11	被災した観光施設の復旧

1-① 沿岸北部

順位	区分	番号	項目
29	安全	1-3	放射能への安全対策
28	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
27	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
26	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
25	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
24	なりわい	3-11	被災した観光施設の復旧
23	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
22	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
21	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
20	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興

1-② 沿岸南部

順位	区分	番号	項目
29	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
28	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
27	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
26	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
25	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
24	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
23	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
22	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
21	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
20	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

(3) 復興促進ニーズ度

○復興促進ニーズ度が高い項目は、県全域では、「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」が最も高く、次いで「被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給」、「震災による離職者の再就職に向けた取組」などとなっている。

地域別に見ると、復興促進ニーズ度が最も高い項目は、内陸部及び沿岸北部では、「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」、沿岸南部では、「被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給」となっている。

復興促進ニーズ度が高い項目

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
2	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
3	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
4	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
5	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
6	安全	1-3	放射能への安全対策
7	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
8	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
9	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
10	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備

<地域別>

1 沿岸部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
3	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
4	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
5	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
6	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
7	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
8	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
9	安全	1-3	放射能への安全対策
10	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備

2 内陸部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
2	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
3	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
4	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
5	安全	1-3	放射能への安全対策
6	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
7	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
8	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
9	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
10	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復

1-① 沿岸北部

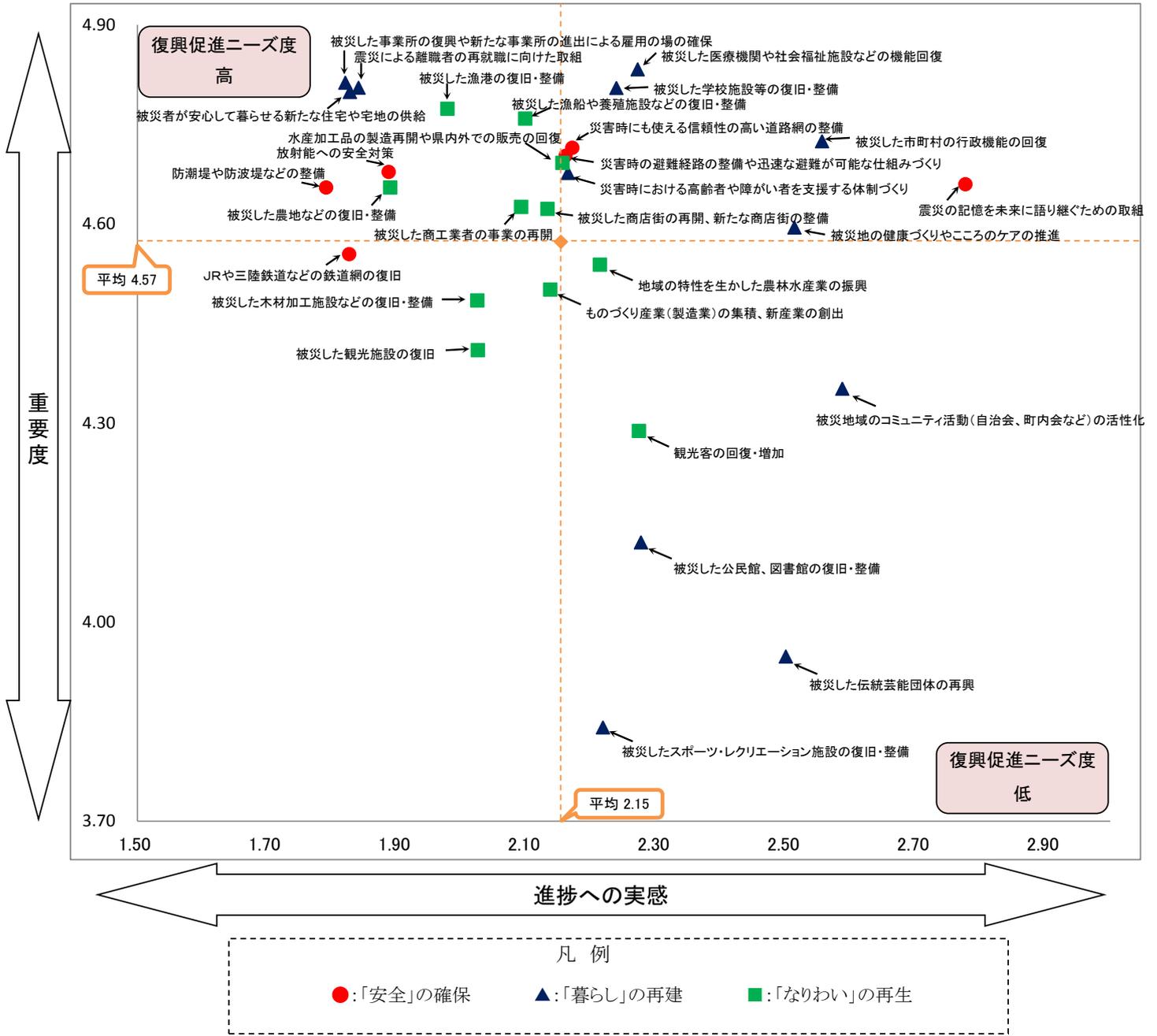
順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
2	安全	1-3	放射能への安全対策
3	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
4	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
5	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
6	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
7	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
8	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
9	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
10	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

1-② 沿岸南部

順位	区分	番号	項目
1	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
3	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
4	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
5	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
7	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
8	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
9	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
10	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備

(参考①)項目別の重要度と進捗への実感の関係

【県全域】



【復興促進ニーズ度の高い順】（復興促進ニーズ度＝「重要度」－「進捗への実感」）

順位	区分	番号	項目	ニーズ度	順位	区分	番号	項目	ニーズ度	順位	区分	番号	項目	ニーズ度
1	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	2.99	11	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	2.56	21	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	2.33
2	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	2.97	12	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	2.54	22	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	2.17
3	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	2.96	13	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	2.54	23	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	2.08
4	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	2.86	14	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	2.54	24	なりわい	3-10	観光客の回復・増加	2.02
5	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備	2.80	15	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開	2.53	25	安全	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	1.88
6	安全	1-3	放射能への安全対策	2.79	16	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	2.51	26	暮らし	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	1.84
7	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備	2.77	17	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	2.49	27	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	1.77
8	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	2.73	18	なりわい	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	2.46	28	暮らし	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	1.62
9	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	2.66	19	なりわい	3-11	被災した観光施設の復旧	2.39	29	暮らし	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	1.45
10	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	2.57	20	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	2.37					

(参考②)項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度(地域別)

1 沿岸部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.72	2.07	2.65
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.69	1.78	2.91
	1-3	放射能への安全対策	4.58	1.97	2.61
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.70	2.65	2.05
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.80	2.00	2.80
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.52	1.81	2.71
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.69	2.19	2.50
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.77	1.78	2.99
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.78	1.96	2.82
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.81	1.92	2.89
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.83	2.66	2.16
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.50	2.82	1.68
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.82	2.34	2.48
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.91	2.60	1.31
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.14	2.36	1.78
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.88	2.21	1.68
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.26	2.68	1.58
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.73	2.80	1.93
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.60	2.16	2.44
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.75	2.20	2.55
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.76	1.95	2.81
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.65	2.18	2.47
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.58	2.02	2.56
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.45	2.15	2.30
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.61	2.28	2.33
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.60	2.36	2.25
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.53	2.05	2.48
	3-10	観光客の回復・増加	4.23	1.94	2.29
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.33	2.06	2.26
			4.56	2.21	2.35

1-① 沿岸北部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.69	2.39	2.29
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.74	2.13	2.60
	1-3	放射能への安全対策	4.68	2.01	2.68
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.69	2.79	1.89
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.68	2.26	2.42
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.62	2.71	1.91
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.66	2.31	2.36
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.67	2.16	2.50
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.77	2.09	2.68
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.80	2.08	2.72
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.80	2.68	2.12
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.56	2.79	1.77
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.77	2.63	2.14
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.90	2.68	1.22
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.14	2.62	1.53
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.86	2.53	1.32
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.28	2.87	1.41
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.71	2.99	1.71
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.53	2.29	2.23
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.73	2.52	2.21
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.73	2.36	2.37
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.64	2.44	2.20
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.65	2.30	2.35
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.41	2.32	2.09
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.54	2.47	2.07
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.57	2.46	2.11
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.39	2.19	2.20
	3-10	観光客の回復・増加	4.27	2.09	2.17
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.40	2.16	2.24
			4.55	2.43	2.12

2 内陸部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進二一ス度
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.70	2.18	2.51
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.65	1.79	2.85
	1-3	放射能への安全対策	4.70	1.87	2.83
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.65	2.81	1.84
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.69	2.22	2.47
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.56	1.83	2.73
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.67	2.16	2.52
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.81	1.84	2.97
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.81	1.81	3.00
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.81	1.80	3.02
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.83	2.17	2.67
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.62	2.43	2.18
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.80	2.21	2.59
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.96	2.47	1.49
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.12	2.25	1.86
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.83	2.22	1.61
	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	4.37	2.56	1.81
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.72	2.49	2.24
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.52	2.23	2.30
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.76	2.07	2.69
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.78	1.99	2.79
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.70	2.15	2.55
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.67	1.86	2.82
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.49	1.99	2.50
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.63	2.04	2.59
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.63	2.07	2.56
	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	4.49	2.16	2.33
	3-10	観光客の回復・増加	4.30	2.35	1.95
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.43	2.02	2.42
			4.58	2.14	2.44

1-② 沿岸南部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進二一ス度
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.73	1.95	2.78
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.67	1.64	3.03
	1-3	放射能への安全対策	4.54	1.96	2.58
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.70	2.59	2.11
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.85	1.91	2.94
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.48	1.44	3.05
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.70	2.14	2.56
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.81	1.64	3.17
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.78	1.91	2.88
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.81	1.85	2.96
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.84	2.66	2.18
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.47	2.83	1.65
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.84	2.24	2.60
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.91	2.58	1.33
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.14	2.27	1.86
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.90	2.10	1.80
	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	4.25	2.60	1.65
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.73	2.73	2.01
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.62	2.11	2.51
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.76	2.08	2.68
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.78	1.79	2.98
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.65	2.07	2.58
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.55	1.92	2.64
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.47	2.08	2.38
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.64	2.22	2.42
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.62	2.32	2.30
	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	4.59	2.00	2.59
	3-10	観光客の回復・増加	4.21	1.87	2.34
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.30	2.02	2.28
			4.56	2.12	2.44

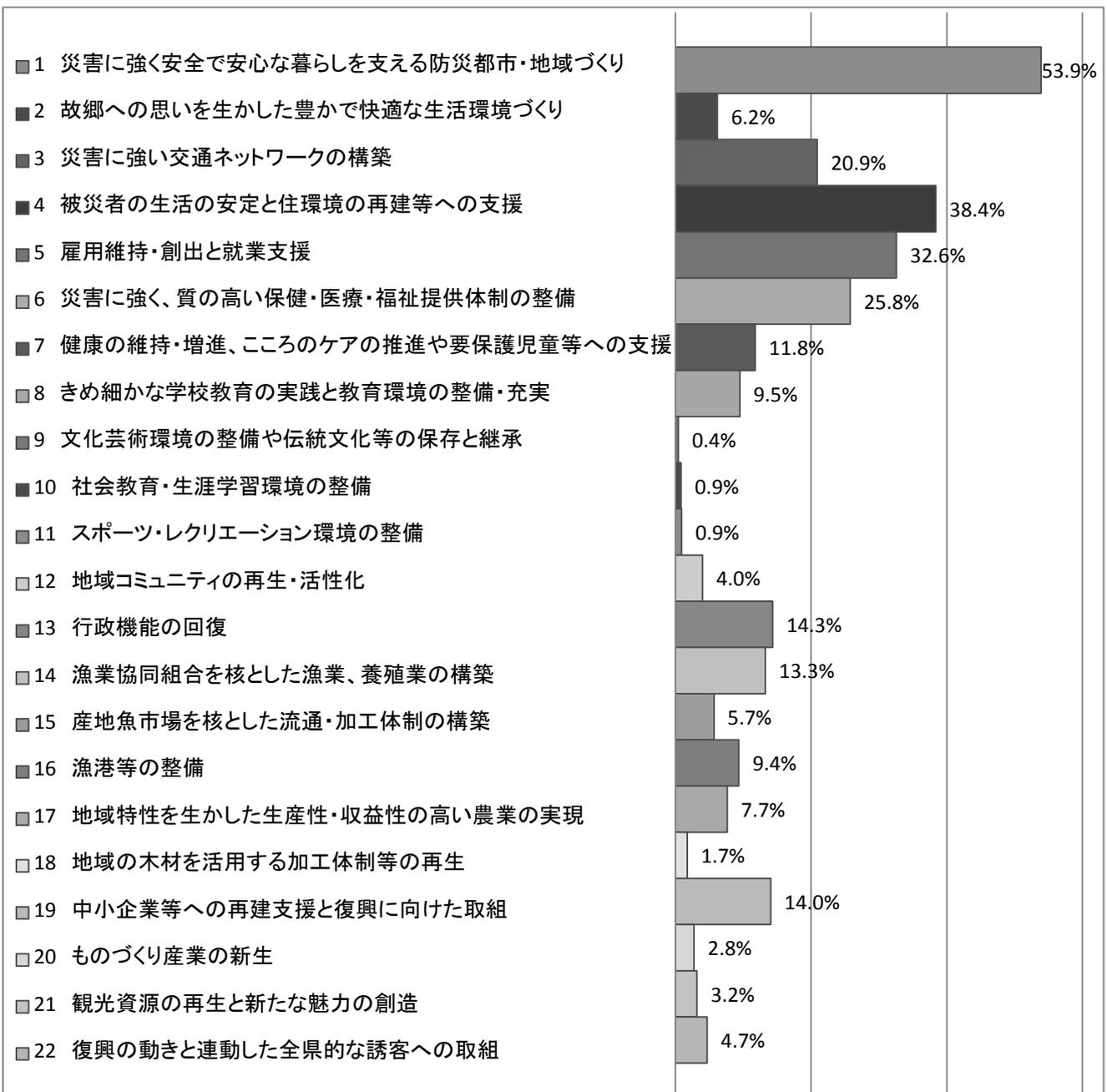
4 復旧・復興に向けた優先施策について

○復旧・復興に向けた優先施策について、県全域では、「災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり」の割合(53.9%)が最も高く、次いで「被災者の生活の安定と住環境の再建等への支援」(38.4%)、「雇用維持・創出と就業支援」(32.6%)などが高くなっている。

地域別に見ても、「災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり」、「被災者の生活の安定と住環境の再建等への支援」などが高くなっている。

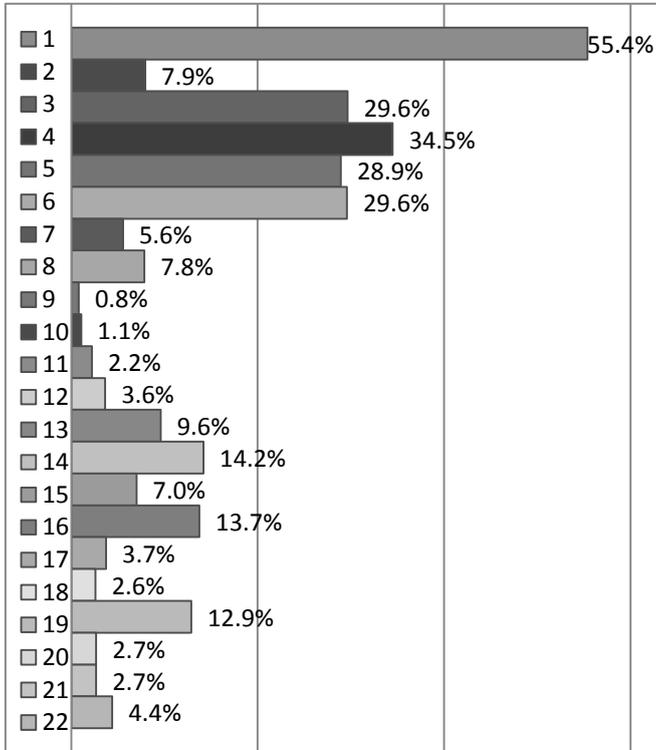
【設問】

あなたは復旧・復興を進めるために優先的に進めて欲しい施策について、次の項目(22の取組項目)の1から22のなかから3つ選び、番号に○をつけてください。

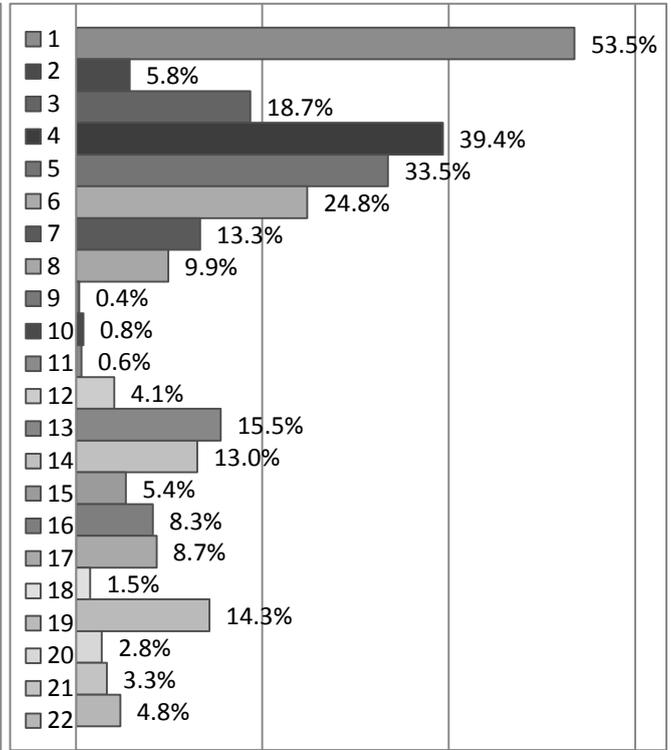


<地域別>

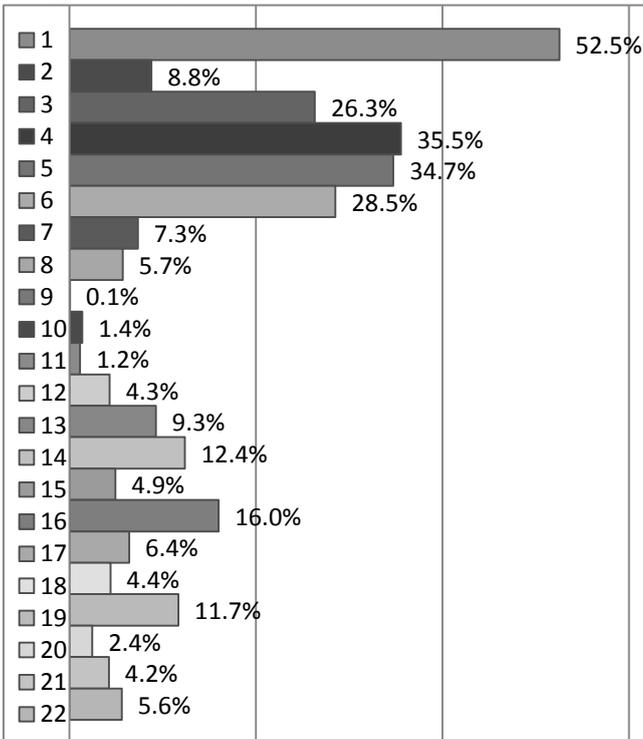
1 沿岸部



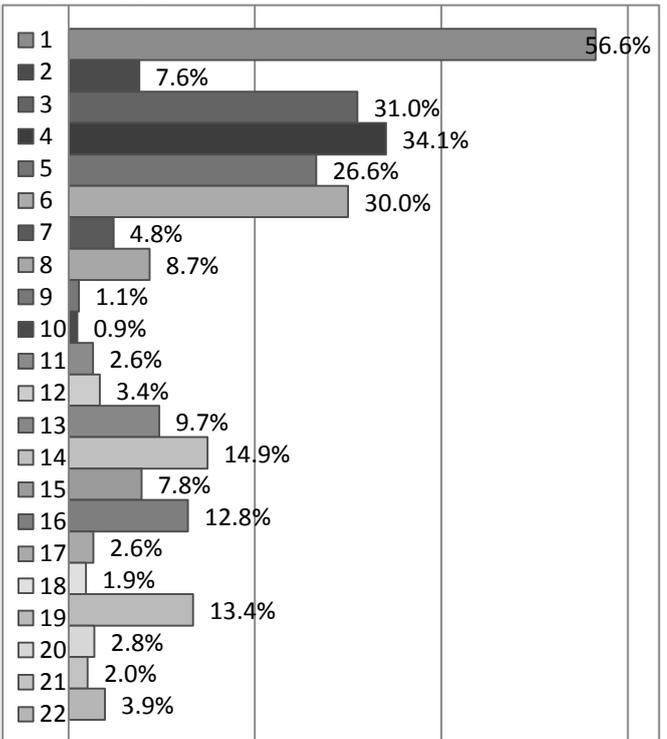
2 内陸部



1-① 沿岸北部



1-② 沿岸南部



**平成24年「岩手県の東日本大震災津波からの
復興に関する意識調査」結果(速報)**

(平成24年4月)

発行

平成24年4月26日

岩手県復興局企画課

〒020-8570

岩手県盛岡市内丸10-1

電話(019)-629-6945

ホームページ：いわて復興ネット

http://www.pref.iwate.jp/~hp0212/fukkou_net/